## 1. 事業の位置付け

事務事業名       介護保険ガイドブック作成事業         事業担当       福祉部 介護保険課         総合計画の位置付け       2 基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち         03 ③ (健康・安心・福祉力) その人らしく安心できる生活を支援する         02 2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する         材象・受益者       市民       事業期間         委託、協働       【委託: □3セク・財団 ■企業 □ N P O □ その他 】 【協働: 】         再民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。       3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解説したガイドブックを作成します。										
予算科目       13-010101-980000       事業種類       ○ ハード       ● ソフト         総合計画の位置付け       02 基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち       03 ③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する       02 ② 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する         材象・受益者       市民       事業期間         委託、協働       【委託: □3セク・財団 ■企業 □NPO □その他 】【協働: 】         再民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。       3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	事務事業名	介護保険ガイドブック作成事業								
************************************	事業担当	福祉部 介護保険課								
03 ③ 〈健康・安心・福祉力〉その人らし〈安心できる生活を支援する         02 2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する         材象・受益者       市民         季託、協働       【委託: □3セク・財団 ■企業 □NPO □その他 】 【協働: 】         市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。       3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	予算科目	13-010101-980000	事業種類 〇 ハード	● ソフト						
位置付け       03 (3) (健康・安心・福祉力) その人らしく安心できる生活を支援する         02 2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する         対象・受益者       市民         季託、協働       【委託: □3セク・財団 ■企業 □NPO □その他 】【協働: 】         市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。       3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	<b>炒入共雨の</b>	02 基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち								
Restrict   02   2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密看のサービスを充実する   根拠法令等   対象・受益者   市民   事業期間   事業期間   東業期間   東美期間   東美期間   東美の概要   市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。   3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解		03 ③〈健康・安心・福祉力〉その人らしく安心できる生活を支援する								
対象・受益者 市民 事業期間	地直付け									
委託、協働 【委託: □3セク・財団 ■企業 □NPO □その他 】【協働: 】  目的・目標 事業の概要  市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用することによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。 3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもらうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	根拠法令等									
目的・目標 事業の概要   事業の概要   市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用す ることによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。   らうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	対象・受益者	市民	事業期間							
市民が介護保険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用す 3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解してもることによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。 らうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	委託、協働	【委託: □3セク・財団 ■企業 □NPC	口その他 】【協働:	1						
ることによって住み慣れた地域で安心して暮らしています。 らうため、制度の趣旨やサービスの内容などを分かりやすく解	目的・目標事業の概要									
	市民が介護保	険制度の趣旨を理解し、適切なサービスを利用す	3年ごとに見直される介護保険制度の内容を市民に理解しても							
│ 説したガイドブックを作成します。	ることによっ	て住み慣れた地域で安心して暮らしています。	らうため、制度の趣旨やサービ	スの内容などを分かりやすく解						
			説したガイドブックを作成します。							

	指	標名	介護保	<b>険ガイドブック</b> 酉	记布部数				単位	部
	説明	・算定式	_					I		
5動指標①		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年度
	目標				4, 000	3, 200	17, 000			
	実				4, 100					
	積 指	標名							⊥ 単位	
		・算定式								
動指標②	נפיות		17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年月
1 到 1日 1示 (2)	目	十八	<u>I /                                   </u>	十八10千尺	十八13千尺	十成20千段	十八八十尺	十八22十尺		十八八八十八
	標実									
	績									
	指	標名	要介護	(要支援)認定新	<b>听規申請件数</b>				単位	件
	説明	・算定式	_							
大果指標①		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	-	平成23年月
	目標				1, 950	2, 000	2, 000			
	実績				2, 025					
		標名							単位	
	説明	• 算定式								
大果指標②		平成	17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		平成23年月
	目標									
	実									
	積	: 予定と	 *おり							
進捗状況		れてい								
T +10.5										
平成19年 3年毎に見	直され	れる介護	<b>候保険制度</b>	の内容を市民に	理解してもらう? 限定申請者につな?	ため、制度の趣旨 <sup>にあ、</sup>	旨やサービスの内	容などを分か	りや	すく解説し

平成19年度 の検証結果 A:成果があがった

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
		■ 市民ニーズ	制度趣旨やサービスの内容を市民にお知らせすることに	• =
事	必要性	■ 事業目的の達成状況	より、介護サービスを必要とする高齢者が認定の申請を	●高
		□ 市の関与の必要性	することができる。	〇低
		□ その他		i
		□ 上位施策への貢献	3年度毎に改正される介護保険料や介護サービスを市民	+
業	有効性	■ 市民満足度を高める方策	にお知らせすることにより、介護保険制度の周知につな	●高
未		■ 継続による成果向上の可能性	がる。これにより、利用者が適切なサービスを選択する	〇低
		□ その他	ことで、自立支援につながる。	1
分		■ 事業の目的、対象、内容	ガイドブックは要介護認定者と高齢者を主な対象として	●高
73	妥当性	□ 受益者負担、補助額	おり、介護保険制度を説明する際に渡している。	
		□ 業務の執行体制(人員配置、業務分担)		
析		□ その他		
ולד		□ 業務プロセス改善による効率化の方策	広告募集を行い、ガイドブック作成費用の一部に充てて	●高
	効率性	■ コスト削減の可能性	いる。	_ '.'
		□ 事業手法(民活の余地、事業形態の検討)		〇中
		□ その他		〇低
	今後に	向けた課題の分析		

平成21年度が介護保険料の改定年度に当たる。21年度の早い時期にガイドブック作成し、市民に配布していく。

## 3. 年度別事業内容•事業費

(単位:千円)

O: 干及奶子不打旧: 子不良 (干)									
		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額	
		<b>人子</b> 创					可凹頜	可凹蚀	
	事業内容			制度の周知   		ガイドブックの作 成、制度の周知			
財	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	
源	県支出金	0	0	0	0	0	0	0	
你 内 訳	起債	0	0	0	0	0	0	0	
	その他 特財	0	0	0	0	420	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	2, 720	0	0	
	事業費(A)	0	0	0	0	3, 140	0	0	
	執行率(%)	0. 00	0.00	0.00					
内	職員(人)	0. 00	0.00	0. 01	0. 01	0. 11	0. 00	0. 00	
訳	再任用(人)	0. 00	0.00	0.00	0.00	0.00	0. 00	0. 00	
	人件費(B)	0	0	84	84	924	0	0	
フ	ルコスト(A+B)	0	0	84	84	4, 064	0	0	

4. 今後の事業展	展開(担当課として <i>の</i>	)提案)								
平成21年度の	の事業の方向性									
● 現状の規模で維	≝続 ○拡大して継続	〇縮小して継続	〇廃止	〇休止	〇終了	〇他事業と統合				
<判断理由> 介護を必要とする	<判断理由> 介護を必要とする高齢者やその家族へ配布ができるようガイドブックを作成する。									
— Post (-										
<u>平成21年度の取組方針</u> 平成18年度と同様、広告募集を行い、ガイドブック作成費用の一部に充てたいと考えている。										
課長コメント	介護保険事業計画年度にる。最新の情報を提供する。最新の情報を提供す利用につながり、高齢者資するもので、平成2つたいと考えている。なおして広告収入の確保を表	「ることにより、正しい」 音の自立支援と介護給付けまり、 日年度の早い時期に作り 日本度の同様財政健全代	ハサービス 付適正化に 式を目指し							